

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	婦人科癌サバイバー女性に対するホルモン補充療法の有効性・安全性に関する後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	この研究の目的は、55歳以下で婦人科悪性腫瘍に対して治療を受けた患者さんにおける、女性ホルモンの補充療法の安全性と有効性を評価することです。2008年1月1日から2025年12月31日までの間に附属4病院の産婦人科で、55歳以下で婦人科悪性腫瘍に対して治療を受けられた患者さんの診療録から、診断や治療、症状や検査に関する情報を収集して解析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2008年1月1日から2025年12月31日までの間に、附属4病院産婦人科において、55歳以下で初回治療を受けた婦人科悪性腫瘍の患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・ 背景情報（年齢、身長、体重など） ・ 月経や妊娠・出産に関する情報 ・ これまでの病気に関する情報 ・ 婦人科悪性腫瘍の診断に関する情報 ・ 婦人科悪性腫瘍の治療に関する情報 ・ 転帰に関する情報（直近の受診日、再発、死亡など） ・ ホルモン補充療法に関する情報 ・ 更年期（エストロゲン欠落）症状に関する情報 ・ 血液検査結果、骨密度検査結果 ・ ホルモン補充療法に関連した有害事象に関する情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	矢内原臨
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	・ 附属病院 講師 永田知映 ・ 葛飾医療センター 助教 小島大紀 ・ 西部医療センター 助教 田部みどり ・ 附属柏病院 助教 工藤優香梨		

	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて		この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年10月頃～
【問い合わせ先】		<p>機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：教授 矢内原臨（やないはらのぞむ） 窓口担当者：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 附属病院 講師 永田知映（ながたちえ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3521） ・ 葛飾医療センター 助教 小島大紀（こじまだいき） 電話番号：03-3603-2111 ・ 西部医療センター 助教 田部みどり（たべみどり） 電話番号：03-3480-1151 ・ 附属柏病院 助教 工藤優香梨（くどうゆかり） 電話番号：04-7164-1111 <p>対応時間：平日 09：00 ～ 17：30</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。